

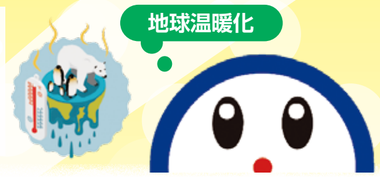
へらそうくんと学ぼう

プラスチックとの付き合い方
～選んで、減らして、リサイクル～

軽くて丈夫なプラスチックは私たちの暮らしを支える便利な素材です。一方で、燃やすと地球温暖化の原因となる温室効果ガスが発生するなど、自然環境に悪影響を及ぼします。

便利さを生かしながら、環境負荷を減らすために、毎日の暮らしのなかでプラスチックとの付き合い方を見直してみませんか。

問廃棄物対策課 ☎245-5236 FAX245-5624



選んで



環境に配慮した商品を選ぼう

買い物のときに包装の少ない商品や詰替え商品、再生プラスチックを使った商品などを選ぶと、プラスチックの使用量を減らし、資源を大切に使うことにつながります。

減らして



使い捨てを減らして繰り返し使おう

マイバッグ、マイボトル、マイカトラリーを活用し、必要のない使い捨て製品は受け取らないようにすると、プラスチックごみを減らすことができます。

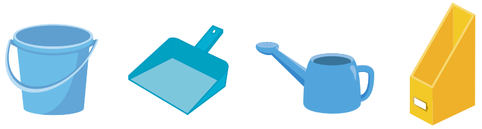
リサイクル



もう一度資源として活用しよう

プラスチックごみの中にも再びプラスチック資源として活用できるものがあります。正しく分別し、リサイクルすることで、再び資源として活用しましょう。

製品プラスチックの拠点回収を利用しよう



＊製品の底や裏面等にポリプロピレン（PP）、ポリエチレン（PE）、ポリスチレン（PS）と記載されているものが回収の対象です。

市内20カ所（市役所･区役所･コミュニティセンター･イオンモール幕張新都心など）に限定15品目の単一素材の製品プラスチックの回収ボックスを設置しています。

無料で回収しているので、ぜひご利用ください。

詳しくは、千葉市　製品プラスチック

ペットボトルを正しく分別しよう



R リサイクル Recycle
ボトルにはリサイクル原料を100%使用しています。

皆さんがごみステーションへ出したペットボトルの一部が、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」のペットボトル商品にリサイクルされ、市内のイオンやイオンスタイルで販売されています。リサイクルによる資源循環を推進するため、ペットボトルの正しい分別にご協力ください。

詳しくは、千葉市　水平リサイクル

ドレッシングボトルの回収にご協力を

市では、キユーピー株式会社と連携し、家庭で使い切ったドレッシングボトルを回収し、リサイクルする実証を行います。可燃ごみとして焼却しているドレッシングボトルを分別回収し、再びボトルとして利用することを目指す取り組みです。市内3カ所に専用の回収ボックスを設置しますので、ぜひご協力ください。

詳しくは、千葉市　ドレッシングボトル回収



実施期間　12月1日(火)～3月12日(金)

回収場所
- 市役所本庁舎
- 千城台コミュニティセンター
- 幕張勤労市民プラザ

対象品目　家庭で使用したドレッシングボトルで、透明なもの。

＊メーカーを問わず回収します。食用油のボトル、PEと表示されたボトル、着色･半透明のボトル、ガラスびんなどは回収できません。

出し方　中身を使い切り、ラベルを外して、ボトルの中を水ですすぎ、よく乾かしてから回収ボックスに入れてください。

来年2027年12月から

プラスチック資源の分別収集・再資源化が始まります



スタートまであと1年

「可燃ごみ」「不燃ごみ」として捨てているプラスチックの出し方が変わります

現在　プラスチックは「可燃ごみ」または「不燃ごみ」として出しています。

可燃ごみ
- 柔らかいプラスチック
- 台所ごみ･生ごみ
- リサイクルできない古紙･布類

不燃ごみ
- 硬いプラスチック
- 金属製品
- ガラス類

2027年12月から　週1回、プラスチック資源として分別収集します。

プラスチック資源
プラスチック素材100%のもの
- 柔らかいプラスチック
- 硬いプラスチック

可燃ごみ
- 台所ごみ･生ごみ
- リサイクルできない古紙･布類

不燃ごみ
- 金属製品
- ガラス類

集めたプラスチックは…



①分別されたプラスチック資源を収集します。



②再資源施設に運ばれます。



③再生プラスチック材である「ペレット」として生まれ変わります。



④「ペレット」は輸送用パレット、公園のベンチなどの原料に使われます。



指定袋について

プラスチック資源の指定袋は2027年9月ごろから、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで販売します。

指定袋の種類と価格

種　類	販売価格（税込･10枚セット）
30リットル（大）	240円
15リットル（小）	120円

詳しい情報はコチラへ

2027年12月にスタートするプラスチック資源の分別収集･再資源化について、ホームページと動画を公開しています。

取り組みの内容を分かりやすくお伝えしていますので、ぜひご覧ください。

ホームページはコチラ

動画はコチラ

皆さんへのお願い

プラスチックが使われていることの多いモバイルバッテリーやハンディファンなどの充電式の小型家電は、火災事故が発生しているため、ごみステーションには絶対に出さないでください！

市内の公共施設などで回収していますので、詳しくは、【右記】コードをご確認ください。

